

洋光台エリア会議ニュース

NO. 3

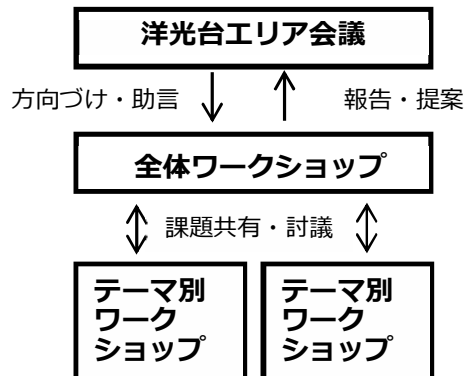
平成 25 年 2 月

洋光台エリア会議事務局

12 月 17 日・18 日にテーマ別ワークショップ、12 月 20 日に洋光台エリア会議（第 2 回）を開催しました。その概要をお知らせします。

■テーマ別ワークショップとは

第 1 回全体ワークショップで出された意見を受けて設定された検討テーマ「駅前活性化」「コミュニティ活性化・多世代交流」について課題等を抽出・検討するワークショップです。話し合った内容は 3 月の全体ワークショップで報告します。



■テーマ別ワークショップ概要

テーマ	A：駅前活性化	B：コミュニティ活性化・多世代交流
開催日・場所	平成 24 年 12 月 17 日（月） 洋光台中央団地集会所	平成 24 年 12 月 18 日（火） 洋光台北団地集会所
参加者	洋光台まちづくり協議会、町内会・自治会、子育て・高齢者支援組織、地域活動組織、子育てサークル、洋光台にお住まいの方、大学生、神奈川県、横浜市、磯子区、UR 都市機構、まちづくりコンサルタント等（A：27 名・B：37 名）	
プログラム	・駅前地区のまちあるき ・駅前の生活場면을テーマに意見交換	・自己紹介（住まい、活動、自己 P R 等） ・若者との交流をテーマに意見交換
意見交換内容（一部）	公園は母親たちが重宝しているようだ/ 昔は夕方市があり賑わった/駐車場や駐輪場が不足/昔の駅前には活気があり広場に水や緑があった/団地中庭の子どもを部屋から見守る母親が沢山いた など	若者との交流には共通の話題が必要/諦めずに声をかけよう/地域の人材から学ぶ「洋光台塾」/電源とインターネット環境が若者を呼び込む/まちに興味を持った時に行ける場所(拠点)が欲しい など

■洋光台エリア会議（第 2 回）概要

洋光台エリア会議では、多世代近居、防災、駅前再編・景観形成、エネルギーマネジメント、その他、洋光台地域の価値の維持・向上につながる取り組みを検討しています。第 2 回会議では下記議事内容のうち特に「（４）平成 24 年度洋光台エリア会議の取り組みの現状」について意見交換内容をお知らせします。

開催日時・場所	平成 24 年 12 月 20 日（木）15：00～17：00 洋光台北団地集会所	
参加者	有識者・洋光台まちづくり協議会・神奈川県・横浜市・UR 都市機構	
議事内容	(1)ワークショップ・アドバイザー会議の報告 (UR 都市機構) (2)「多世代近居のまちづくり」検討業務について (神奈川県) (3)まちづくり次世代育成プロジェクト・共創フォーラムについて (横浜市) (4)平成 24 年度洋光台エリア会議の取り組みの現状 (県・市・UR) (5)今後の予定 (6)意見交換	

<(4)平成 24 年度洋光台エリア会議の取り組みの現状について>

- ①地域活動団体ヒアリング、②全体ワークショップ、③テーマ別ワークショップ、④その他、
⑤多世代近居のまちづくり計画、⑥多世代交流担い手講座、⑦住み替え相談会、
⑧次世代育成プロジェクト（市内高校生によるまちづくり提案）、⑨共創フォーラム

<項目別取り組み状況および第 2 回会議での意見等>

a：洋光台駅前商店街への地域活動拠点の設置に向けた検討（①②③⑥）

- 活動拠点の試行の第一弾として「担い手講座」を 1～3 月に実施予定
講座の内容は将来に向けた可能性づくり、参加者の自発性を受け止めるトライを期待
- 活動拠点試行の第二弾の実施内容はテーマ別ワークショップで今後検討（テーマ A）
- 空き店舗が活用されれば即活性化すると誤解されないことが必要
- 駅前だけでなくまち全体をマネジメントするという視点も必要
- 賑わいとしての「夕方市」復活について、次回ワークショップまでに課題を整理
- 駅前広場空間活用は、活性化だけでなく防災・減災の視点も取り入れ検討

b：地域北部における福祉及び多世代交流拠点に関する検討（①②③）

- テーマ別ワークショップで検討中（テーマ B）
- U R 都市機構の集会所や団地の屋外空間の活用を今後検討

c：地域が必要とする新たな移動手段（モビリティ）導入の検討（①②③）

- 交通がうまくまわることが活性化への道
- 駅前では特に駐輪場・駐車場に課題

d：円滑な地域内住み替えに向けた検討（①②⑤⑦）

- 「住み替え相談会」を 1～3 月に実施予定（2 月は梅の里まつり会場を予定）
- 団地と戸建てでうまく住み替えができ、洋光台に住み続けられるような仕組みができるといい

e：H25 年度以降の洋光台エリア会議の体制及び対象エリアの検討

- 洋光台の未来を開く有効な政策と協力体制を議論出来る場に
- 防災、防犯、太陽光パネル等、県・市・U R が一緒に展開できる取り組みの可能性の議論を
- 洋光台エリア会議の P R が必要（2 月に開催される梅の里まつりで P R コーナーの設置を検討）
- 戸建て住宅居住者にもメリットのある取り組み・発信を

f：中層住棟屋上等への太陽光パネル設置・エネルギー活用に向けた検討

- 洋光台エリア全体の防災・防犯の視点も含め今後検討

g：基礎調査（事業効果指標検討）

- 経年変化や他事例との違いを把握するために必要
- さまざまなニーズ把握はワークショップや対応するアンケートにより把握

■今後のスケジュール

- ①担い手講座（2 月～3 月）
- ②住み替え相談会（2 月 23 日、3 月 2 日）
- ③テーマ別ワークショップ
（2 月 25 日、26 日）
- ④第 2 回 全体ワークショップ（3 月 10 日）
- ⑤第 3 回 洋光台エリア会議（3 月 22 日）



A：駅前活性化

テーマ別ワークショップの様子



B：コミュニティ活性化・多世代交流